

# キャリアパス概要

## <薬剤師業務の習得>

- 調剤、製剤、抗がん剤調製、当番業務など  
薬剤部内業務の習得を目指します

例：Aさん

## <学術研究や認定・専門薬剤師取得>

- 学術研究を計画し、学会発表や論文投稿にチャレンジします
- がん・感染・栄養など専門薬剤師の資格取得を目指します

例：Cさん

1年

3年

5年

## <病棟業務のステップアップ>

- 病棟薬剤業務や薬剤管理指導を経験し、ジェネラリストとしての薬剤師を目指します
- 次のステップとして、興味のある専門領域を学びICT,NST、緩和医療など  
スペシャリストを目指しチーム医療に参画します

例：Bさん

九州がんセンター薬剤部におけるキャリアパス概要

分類	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
<b>新採用者教育プログラム</b> 目的 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国立病院機構組織への早期適応</li> <li>■ 薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度の修得</li> </ul> オリエンテーション 調剤・注射・製剤 持参薬鑑別 入退院支援センター 抗がん剤/TPN調製 治験薬調剤業務 遅出・休日業務 医薬品情報管理業務 病棟関連業務		短期間で多くの業務修得をするため、頻回に評価（自己、支援者）を行う （●が評価タイミング）			
<b>2-5年目教育プログラム</b> 目的 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 薬剤師としての基本能力の習得</li> <li>■ 的確・安全な業務の遂行</li> <li>■ 自らの判断での行動</li> <li>■ 業務に対する新たな工夫の提案</li> <li>■ 後輩への教育を通じた自身の成長</li> <li>■ 人事異動時の業務量と質の担保</li> </ul> (1) 業務管理 調剤/入退院支援センター 注射/持参薬鑑別 抗がん剤調製/外来化学療法レジメンチェック/製剤 (2) 病棟業務 がん・チーム 1 がん・チーム 2 がん・チーム 3 がん以外・代表的 7 疾患 その他の疾患 (3) チーム医療 緩和 NST ICT/AST (4) 研究活動 学会予演会聴講 学会参加 学会発表 学会発表ポートチームメンバー	目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 根拠に基づいた実践</li> <li>■ 後輩と共に学習</li> <li>■ チーム内での自己の役割を理解した行動</li> </ul>	目標 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 後輩の学習支援</li> <li>■ 業務改善の提案</li> <li>■ マニュアル改訂の提案</li> <li>■ 患者アウトカム向上に寄与</li> <li>■ 上記の要約</li> </ul>	2年目以降の薬剤師は、2-5年目の教育プログラムに順次、各業務を習得する。「2-3年目」と「4-5年目」での目標も決めており、経験年数に応じてステップアップできるような内容としている。評価のタイミングは新人と異なり、年に1回。		

(●が評価タイミング)